



# 令和7年度の 取組成果について

箱根山火山防災協議会

# 令和7年度の取組成果

## 取組成果1 火山活動の監視

火山活動監視の継続実施

## 取組成果2 大涌谷園地及び周辺的安全対策の推進

(1)地すべり対策の推進

(2)箱根山火山避難計画改定に伴う住民説明会の開催

## 取組成果3 箱根山大涌谷避難誘導訓練の実施

# 取組成果1 火山活動の監視

## 火山活動監視の継続実施

- 箱根山火山の地震活動の監視
- 地殻変動観測データの解析
- 大涌谷園地内外における大気中の火山ガス濃度の解析

⇒ 令和7年度において大きな変化は見られなかった。



# 取組成果 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の推進

## (1) 地すべり対策等の推進

- 地すべり観測の継続実施 → 令和7年度においておおきな変化はみられなかった
- 箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づく対策の実施

【内容】

観測施設による調査や施設整備のための測量等の実施



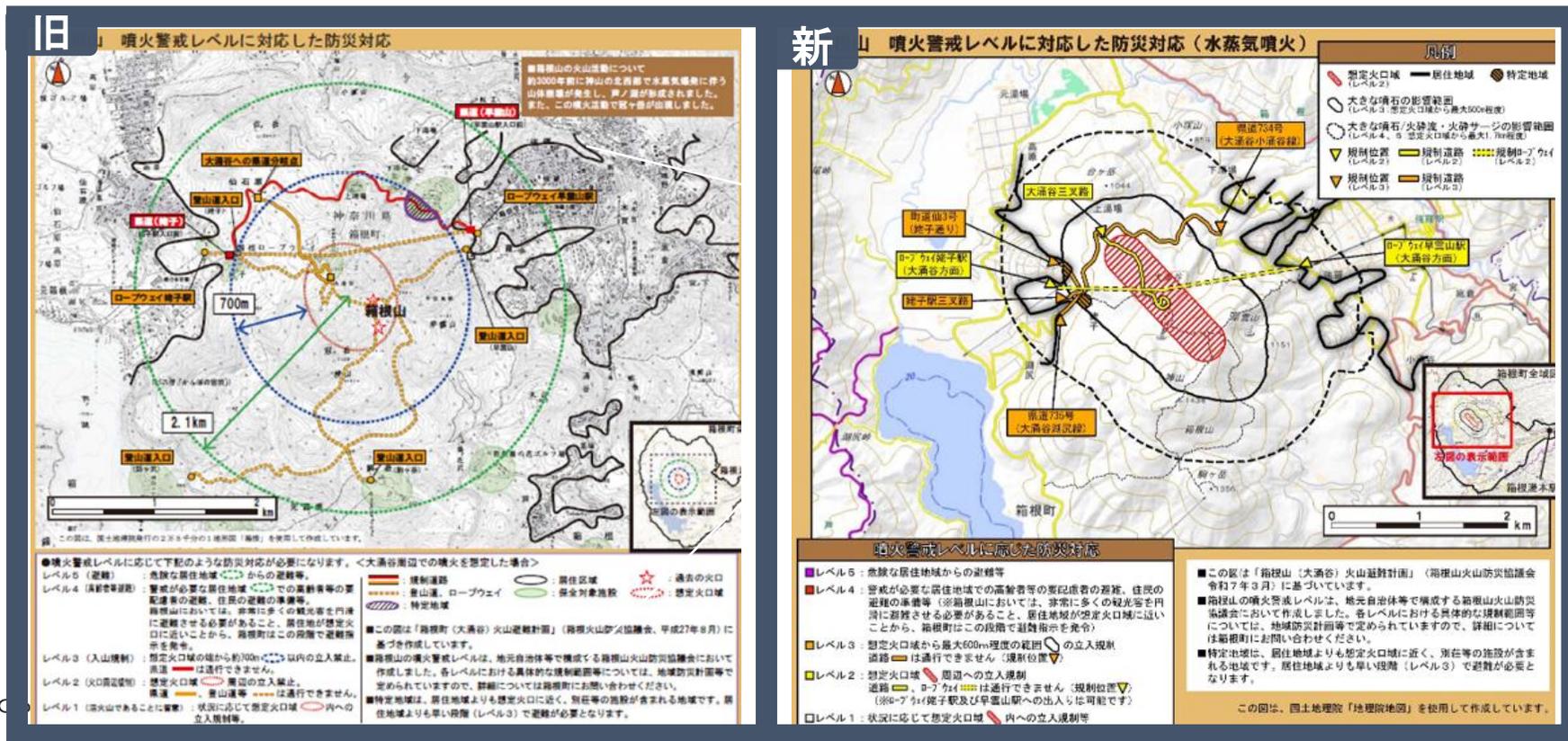
地すべり観測

# 取組成果 2 大涌谷園地及び周辺の安全対策の推進

## (2) 箱根山火山避難計画改定に伴う住民説明会の開催

○令和7年3月に箱根山火山避難計画を改定

- 【内容】
- ・ 新たな想定火口域の設定（航空レーザ測量データを使用して火口地域を見直し）
  - ・ ハザードマップの改定（円型から小判型へ）
  - ・ 避難対象地域と影響範囲の改定（大きな噴石、火砕流・火砕サーージ想定の実体化）



# 取組成果 2 大涌谷園地及び周辺的安全対策の推進

## ○箱根山火山避難計画改定に伴う住民説明会の実施

### 【取組内容】

- ・ 神奈川県、箱根町、事業者（委託先）による合同説明会
- ・ ハザード情報を立体模型へ投影するプロジェクションマッピングの作成

⇒ハザードマップ改定の経緯や火山防災への基礎知識などの基本的な部分の解説。プロジェクションマッピング等を利用し、噴火による避難対象地域と影響範囲を具体的に示した。

### 【概要】

- ・ 説明会対象：箱根町住民
  - ・ 開催期間：3日間
- |          |           |     |
|----------|-----------|-----|
| 4月23日(水) | 仙石原文化センター | 41名 |
| 4月24日(木) | 宮城野公民館    | 5名  |
| 4月30日(水) | やまなみ荘     | 17名 |



【参考画像】 プロジェクションマッピング



# 取組成果 3 箱根山大涌谷避難誘導訓練の実施

- 実施日：令和7年11月20日（木）
- 訓練参加機関：神奈川県危機管理防災課、箱根町、箱根町消防本部、神奈川県公園協会、箱根温泉供給株式会社、富士箱根伊豆国立公園事務所、神奈川県西地域県政総合センター、伊豆箱根バス株式会社、株式会社小田急箱根、箱根DMO、奥箱根観光株式会社、自然環境保全センター箱根出張所  
(合計：12機関、29名)



※訓練事前説明



※C地点付近